



PlateSpin® Migrate 12.0

インストールおよびアップグレードガイド

2015 年 7 月

保証と著作権

本書および本書に記載されているソフトウェアには、使用許諾契約または守秘契約が適用され、これらの条項の下に提供されます。上記ライセンス契約または守秘契約に明示されている場合を除き、NetIQ 社は、本書および本書に記載されているソフトウェアを「現状のまま」提供するものとし、明示的、黙示的を問わず、商品性または特定目的への適合性に対する黙示的な保証を含め、いかなる保証も行いません。州によっては、明示的、黙示的を問わず、特定の取引に関する保証の否認が認められていないため、この記述が適用されない場合もあります。

わかりやすくするため、すべてのモジュール、アダプタ、またはそれに類する要素（「モジュール」）は、そのモジュールが関連または相互作用する NetIQ 製品またはソフトウェアの当該バージョンのエンドユーザ使用許諾契約の条項と条件に基づいてライセンスが供与されます。モジュールを接続、複製、または使用することは、これらの条項に従うことに同意したことになります。エンドユーザ使用許諾契約の条項に同意しない場合、モジュールを使用、接続または複製する権利はなく、モジュールのすべての複製を破棄して頂く必要があります。詳細については NetIQ にお問い合わせください。

本書および本書に記載されているソフトウェアは、法律によって認められた場合を除き、NetIQ 社が書面をもって事前に許可しない限り、貸出、販売、譲渡することはできません。上記の使用許諾契約または守秘契約に明示されていない限り、NetIQ 社の書面による事前の同意がない場合は、本書および本書に記載されているソフトウェアのいかなる部分も、電子的、物理的、またはその他の方法を問わず、いかなる形式や手段においても再現したり、情報取得システムに保存または転送することは禁じられています。本書に記載されている会社名、個人名、データは引用を目的として使用されており、実際の会社、個人、およびデータを示していないことがあります。

本書は技術的な誤りおよび誤植を含むことがあります。本書の情報は定期的に変更されます。定期的な変更は、本書の新版に組み込まれることがあります。NetIQ 社は、本書に記載されているソフトウェアに対して、随時改良または変更を行うことがあります。

米国政府の制限付き権利：ソフトウェアおよび文書が、米国政府または米国政府の元請人または下請人（階層を問わず）によって直接または間接的に取得される場合は、48 C.F.R. 227.7202-4 (for Department of Defense (DOD) acquisitions) および 48 C.F.R. 2.101 および 12.212 (for non-DOD acquisitions) に基づき、ソフトウェアまたは文書の使用、修正、再生、リリース、実行、表示、開示などに関する政府の権利は、このライセンス契約に記載されている商用ライセンスの権利および制限に全面的に従うものとします。

© 2015 NetIQ Corporation. All Rights Reserved.

NetIQ の商標については、<https://www.netiq.com/company/legal/> を参照してください。

ライセンスの許諾

PlateSpin Migrate 9.3 以降のバージョン用に購入したライセンスを PlateSpin Migrate 9.2 以前のバージョン用に使用することはできません。

サードパーティのソフトウェア

PlateSpin Migrate で使用されているサードパーティのソフトウェアの詳細については、「[PlateSpin におけるサードパーティのライセンス使用法と著作権 \(https://www.netiq.com/documentation/platespin_licensing/platespin_licensing_qs/data/platespin_licensing_qs.html\)](https://www.netiq.com/documentation/platespin_licensing/platespin_licensing_qs/data/platespin_licensing_qs.html)」のページを参照してください。

目次

NetIQ 社について	5
このガイドについて	7
1 PlateSpin Migrate のインストール	9
1.1 PlateSpin Migrate をインストールするための準備	9
1.1.1 システム要件 (PlateSpin Server)	10
1.1.2 システム要件 (PlateSpin Migrate クライアント)	11
1.1.3 サーバのインストールための一般的なガイドライン	12
1.2 前提条件のソフトウェアのインストール	13
1.2.1 Windows Server 2012 R2 システムへの前提条件のソフトウェアのインストール	13
1.2.2 Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 システムへの前提条件のソフトウェアのインストール	14
1.2.3 FIPS 準拠データ暗号化アルゴリズムのサポートの有効化 (オプション)	16
1.3 PlateSpin Migrate ソフトウェアコンポーネントのインストール	17
1.3.1 PlateSpin Migrate の Installation Launcher の開始	17
1.3.2 データベースサーバのインストール	18
1.3.3 PlateSpin Server のインストール	18
1.3.4 PlateSpin Migrate Client のインストール	20
1.4 ソフトウェアアップデートの確認	21
2 インストールの問題のトラブルシューティング	23
2.1 一般的なインストールの問題および解決法	23
2.2 インストールのトラブルシューティングに関するナレッジベースの記事	24
2.3 PlateSpin ソフトウェアの削除	25
3 PlateSpin Migrate のアップグレード	27
3.1 データベースファイルのバックアップ	27
3.2 アップグレード手順	27

NetIQ 社について

Attachmate の 1 事業である NetIQ は、システムおよびセキュリティ管理におけるグローバルリーダーです。60 を超える国々で 12,000 を超えるお客様を擁する NetIQ ソリューションは、技術投資を最大化し、IT プロセスを改良してコスト削減を測定可能にします。弊社のポートフォリオには、受賞歴のある IT プロセス自動化、システム管理、セキュリティ管理、設定監査および制御、エンタープライズアドミニストレーション、ユニファイドコミュニケーション管理向けの管理製品が含まれます。詳細については、www.netiq.com を参照してください。

セールスサポートへのお問い合わせ

商品、価格、機能についてのご質問は、ローカルパートナーへご連絡ください。ローカルパートナーとの連絡が取れない場合、セールスサポートチームへご連絡ください。

各国共通： www.netiq.com/about_netiq/officelocations.asp
米国およびカナダ： 888-323-6768
電子メール： info@netiq.com
Web サイト： www.netiq.com

テクニカルサポートへのお問い合わせ

特定の製品に関する問題については、弊社のテクニカルサポートチームへお問い合わせください。

各国共通： +1-416-203-4799
北米： +1-800-858-4000
電子メール： support@platespin.com
Web サイト： www.netiq.com/support

マニュアルサポートへのお問い合わせ

弊社の目標は、お客様のニーズを満たすマニュアルの提供です。マニュアルを改善するためのご提案がございましたら、www.netiq.com/documentation に掲載されている本マニュアルの HTML 版で、各ページの下にある **comment on this topic** をクリックしてください。Documentation-Feedback@netiq.com 宛てに電子メールを送信することもできます。貴重なご意見をぜひお寄せください。

オンラインユーザコミュニティへのお問い合わせ

NetIQ のオンラインコミュニティである Qmunity は、他のユーザや NetIQ のエキスパートとやり取りできるコラボレーションネットワークです。より迅速な情報、有益なリソースへの役立つリンク、NetIQ エキスパートとのやり取りを提供する Qmunity は、信頼のおける IT 投資が持つ可能性を完全に実現するために必要な知識を習得するために役立ちます。詳細については、<http://community.netiq.com> を参照してください。

このガイドについて

このガイドは、PlateSpin Migrate 製品をインストールするための情報を提供します。

- ◆ 9 ページの第 1 章「PlateSpin Migrate のインストール」
- ◆ 23 ページの第 2 章「インストールの問題のトラブルシューティング」
- ◆ 27 ページの第 3 章「PlateSpin Migrate のアップグレード」

対象読者

このガイドは、進行中のワークロードマイグレーションプロジェクトで PlateSpin Migrate を使用するデータセンター管理者およびオペレータなどの IT スタッフを対象としています。

フィードバック

本マニュアルおよびこの製品に含まれているその他のマニュアルについて、皆様のご意見やご要望をお寄せください。オンラインマニュアルの各ページの下部にある「**ユーザコメント**」機能を使用してください。

その他のマニュアル

このガイドは、PlateSpin Migrate マニュアルセットの一部です。このリリースをサポートする出版物を網羅するリストについては、[PlateSpin Migrate オンラインヘルプ Web サイト \(http://www.netiq.com/documentation/platespin-migrate\)](http://www.netiq.com/documentation/platespin-migrate) にアクセスしてください。

マニュアルの更新

このガイドの最新バージョンは、[PlateSpin Migrate 12.0 オンラインマニュアルの Web サイト \(http://www.netiq.com/documentation/platespin-migrate\)](http://www.netiq.com/documentation/platespin-migrate) から入手できます。

1 PlateSpin Migrate のインストール

PlateSpin Migrate は、サーバオペレーティングシステム上で実行される Windows アプリケーションです。その機能は、Microsoft Internet Information Services (IIS) Web サーバソフトウェアとその機能拡張モジュール、ASP.NET Web アプリケーションフレームワーク、Microsoft .NET Framework ライブラリとランタイム、および専用の Microsoft SQL Server データベースインスタンスなど、いくつかのソフトウェアコンポーネントに依存します。

PlateSpin Migrate のインストールおよび操作のトラブルを回避するには、システム要件に精通し、インストールを計画するための時間を取る必要があります。

PlateSpin Migrate 12.0 では、大量のワークロードのマイグレーションに使用できる Web インタフェースが導入されています。PlateSpin Migrate Web インタフェースは PlateSpin Migrate Server のインストール時に自動的にインストールされます。PlateSpin Migrate Web インタフェースの詳細については、[ドキュメントの Web サイト \(https://www.netiq.com/documentation/platespin-migrate/\)](https://www.netiq.com/documentation/platespin-migrate/) の『*PlateSpin Migrate User Guide*』を参照してください。

注：PlateSpin Migrate には、英語バージョンのほか、日本語、ドイツ語、フランス語を設定したマシンにインストールして使用できるようにローカライズしたバージョンが用意されています。

この項では、PlateSpin Migrate のインストール情報について説明します。

- [9 ページのセクション 1.1 「PlateSpin Migrate をインストールするための準備」](#)
- [13 ページのセクション 1.2 「前提条件のソフトウェアのインストール」](#)
- [17 ページのセクション 1.3 「PlateSpin Migrate ソフトウェアコンポーネントのインストール」](#)
- [21 ページのセクション 1.4 「ソフトウェアアップデートの確認」](#)

1.1 PlateSpin Migrate をインストールするための準備

- [10 ページのセクション 1.1.1 「システム要件 \(PlateSpin Server\)」](#)
- [11 ページのセクション 1.1.2 「システム要件 \(PlateSpin Migrate クライアント\)」](#)
- [12 ページのセクション 1.1.3 「サーバのインストールための一般的なガイドライン」](#)

1.1.1 システム要件 (PlateSpin Server)

PlateSpin サーバホストは、次のシステム要件を満たす必要があります。

要件	詳細
オペレーティングシステム	<p>専用のハードウェア上で、または仮想マシンで稼働する、以下のいずれかが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none">◆ Windows Server 2012 R2◆ Windows Server 2012◆ Windows Server 2008 (64 ビット)、Windows Server 2008 R2 <p>注：PlateSpin Migrate をインストールする前に Windows オペレーティングシステムを有効にする必要があります。</p>
プロセッサ	<p>最低 1 GHz</p> <p>推奨：マルチコア、2 GHz 以上</p>
メモリ	<p>最低 2 GB RAM</p> <p>推奨：4 GB</p>
ディスク容量	<p>最低 15GB</p> <p>同じシステムを PlateSpin Image Server として使用する場合は、追加のディスク容量が必要です。追加のディスク容量は、対象となるイメージサーバに保存しようとするワークロードイメージの数およびサイズに依存します。「PlateSpin Migrate 12.0 のユーザガイド」の PlateSpin Image Server の指定を参照してください。</p>
データベースサーバ	<p>以下のいずれか (ローカルまたはリモート)：</p> <ul style="list-style-type: none">◆ Microsoft SQL Server 2014 Express Edition このデータベースソフトウェアは、PlateSpin Migrate ソフトウェアの配布パッケージに付属しています。◆ Microsoft SQL Server 2014◆ Microsoft SQL Server 2008 R2◆ Microsoft SQL Server 2005 Express Edition このデータベースソフトウェアは、PlateSpin Migrate ソフトウェアの配布パッケージに付属しています。◆ Microsoft SQL Server 2005

要件	詳細
Windows ソフトウェアコンポーネント	<input type="checkbox"/> すべての Windows ホスト (推奨) <ul style="list-style-type: none"> 最新の適用可能な OS 更新プログラム (サービスパック、累積的なセキュリティ更新プログラム、ドライバなど) <input type="checkbox"/> Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012、および Windows Server 2008 システム <ul style="list-style-type: none"> ユーザアカウント制御 (UAC) が無効であること。 Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 および 4。 Microsoft ダウンロードセンター (http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyId=AB99342F-5D1A-413D-8319-81DA479AB0D7) からコピーをダウンロードします。 Microsoft IIS 7.0 <p>詳細については、(14 ページ) Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 システムへの前提条件のソフトウェアのインストールを参照してください。</p>

1.1.2 システム要件 (PlateSpin Migrate クライアント)

PlateSpin Server ホストまたは別のコンピュータに PlateSpin Migrate Client をインストールできます。

スタンドアロンの PlateSpin Migrate Client ホストは、以下のシステム要件を満たす必要があります。

要件	詳細
オペレーティングシステム	<p>専用のハードウェア上で、または仮想マシンで実行する以下のいずれかが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> Windows 8.1 および 8 Windows Server 2012 および 2012 R2 Windows 7 Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2 Windows Vista (Business エディションおよび Ultimate エディション) Windows Server 2003、Windows Server 2003 R2 Windows XP (SP1 以降) <p>注: PlateSpin Migrate をインストールする前に Windows オペレーティングシステムを有効にする必要があります。</p>
ディスク容量	最低 3GB

要件	詳細
Windows ソフトウェアコンポーネント	<p>Microsoft .NET Framework 2 SP2 または 3.5 SP1。Microsoft からコピーをダウンロードできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ .NET Framework 2 SP2 (http://www.microsoft.com/download/en/details.aspx?id=1639) ◆ .NET Framework 3.5 SP1 (http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyId=AB99342F-5D1A-413D-8319-81DA479AB0D7)

1.1.3 サーバのインストールための一般的なガイドライン

PlateSpin Migrate のインストールおよび操作のトラブルを回避するには、次のインストールのガイドラインに従ってください。

表 1-1 インストール前のチェックリスト

ガイドライン	備考
<input type="checkbox"/> 専用のホスト	PlateSpin Server を専用の物理マシンまたは仮想マシンにインストールします。
<input type="checkbox"/> 資格情報	管理権限を持つアカウントを使用してすべてのインストール手順を実行します。Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 システムでは、組み込みの管理者アカウントを使用します。
<input type="checkbox"/> IP アドレス	PlateSpin Server ホストを静的な IP アドレスに割り当てます。
<input type="checkbox"/> 併用	<p>PlateSpin Server を次のものと一緒に使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ ドメインコントローラ ◆ IIS アプリケーションがある既存の Web サーバ ◆ 製品を使用して移行しようとしているワークロード ◆ 他の PlateSpin ソフトウェア (PlateSpin Protect および PlateSpin Recon)
<input type="checkbox"/> データベース	(ソフトウェア配布に含まれている Microsoft SQL Server 2005 Express Edition ではなく) 独自の Microsoft SQL Server データベースを使用する場合は、それがサポートされていること、および製品のデータベース要件を満たしていることを確認してください。 ナレッジベースの記事 7009809 を参照してください。
<input type="checkbox"/> UAC	ユーザアカウント制御 (UAC) を無効にします。
<input type="checkbox"/> インストールワークフロー	<p>前提条件のソフトウェアを次の順番でインストールします。一般的な PlateSpin Migrate インストールのワークフローの概要は次のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サポートされているオペレーティングシステム (対応する Windows 更新プログラム適用済み) 2. ASP.NET/IIS (対応する Windows 更新プログラム適用済み) 3. (オプション) FIPS 対応のデータ暗号化を有効にする 4. SQL Server データベース (該当する Microsoft 更新プログラムを適用済み) 5. PlateSpin Server

1.2 前提条件のソフトウェアのインストール

この項では、必要な ASP.NET、IIS、および .NET Framework ソフトウェアコンポーネントのインストールについて説明します。ソフトウェアコンポーネントのパッケージ化および配布は、サポートされている Windows Server プラットフォームのさまざまなバージョンで異なるため、手順も多少異なります。記載されている順番どおりにインストールとセットアップを行ってください。

- [13 ページのセクション 1.2.1「Windows Server 2012 R2 システムへの前提条件のソフトウェアのインストール」](#)
- [14 ページのセクション 1.2.2「Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 システムへの前提条件のソフトウェアのインストール」](#)
- [16 ページのセクション 1.2.3「FIPS 準拠データ暗号化アルゴリズムのサポートの有効化 \(オプション\)」](#)

1.2.1 Windows Server 2012 R2 システムへの前提条件のソフトウェアのインストール

次の手順は、PlateSpin Migrate のインストール先である Microsoft Windows Server 2012 R2 (64 ビット) サーバに適用されます。

必要な Microsoft ソフトウェアコンポーネントをインストールするには：

- 1 「システム要件 (PlateSpin Server)」および「[サーバのインストールための一般的なガイドライン](#)」の内容を理解していることを確認します。
- 2 ローカルユーザ管理者 (LUA) アカウントを使用して目的の PlateSpin Server ホストにログインします。
- 3 サーバーマネージャーを使用して、Web サーバー (IIS) の役割とその役割サービスをインストールします。Web サーバのデフォルトの役割サービスセットはそのまま保持し、次に示す必要な役割サービスをそのサブ役割サービスとともに追加します (**スタート**) > [**すべてのプログラム** > **管理ツール** > **サーバーマネージャー** の順に選択します。続いて、 **管理** > **役割と機能の追加** の順に選択し、ウィザードに従って **サーバーの役割の選択** および **役割サービスの選択** で Web サーバのサーバの役割と役割サービスを選択します。

☐ Web サーバ (IIS) (25/43 個をインストール済み)

☐ Web サーバ (19/34 個をインストール済み)

☐ HTTP 基本機能 (4/6 個をインストール済み)

- 既定のドキュメント
- ディレクトリの参照
- HTTP エラー
- 静的なコンテンツ

☐ 状態と診断 (2/6 個をインストール済み)

- HTTP ログ
- 要求の監視

☐ パフォーマンス (1/2 個をインストール済み)

- 静的なコンテンツの圧縮

☐ セキュリティ (5/9 個をインストール済み)

- ◆ 要求フィルタ
- ◆ 基本認証
- ◆ IP およびドメインの制限
- ◆ URL 承認
- ◆ Windows 認証

☐ アプリケーション開発 (7/11 個をインストール済み)

- ◆ .NET 拡張性 3.5
- ◆ .NET 拡張性 4.5
- ◆ アプリケーションの初期化
- ◆ ASP.NET 3.5
- ◆ ASP.NET 4.5
- ◆ ISAPI 拡張
- ◆ ISAPI フィルタ

☐ 管理ツール (6/7 個をインストール済み)

- ◆ IIS 管理コンソール
- ◆ IIS 6 管理互換
 - IIS 6 メタベース互換
 - IIS 6 管理コンソール
 - IIS 6 スクリプトツール
 - IIS 6 WMI 互換
- ◆ IIS 管理スクリプトおよびツール

- 4 サーバーマネージャーを使用して、次に示す必要な機能とサブ機能をインストールします (サーバーマネージャーで、**管理 > 役割と機能の追加**の順に選択し、ウィザードに従って**機能の選択**で機能を選択します)。

- ☐ .NET Framework 3.5 の機能 (すべて)
- ☐ .NET Framework 4.5 の機能 (すべて)
- ☐ Windows プロセスアクティブ化サービス (すべて)
- ☐ XPS ビューア

1.2.2 Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 システムへの前提条件のソフトウェアのインストール

次の手順は、PlateSpin Migrate のインストール先である Microsoft Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 サーバに適用されます。

必要な Microsoft ソフトウェアコンポーネントをインストールするには：

- 1 「[システム要件 \(PlateSpin Server\)](#)」 および 「[サーバのインストールための一般的なガイドライン](#)」 の内容を理解していることを確認します。

- 2 ローカルユーザ管理者 (LUA) アカウントを使用して目的の PlateSpin Server ホストにログインします。
- 3 サーバーマネージャーを使用して、Web サーバー (IIS) の役割とその役割サービスを追加します。Web サーバのデフォルトの役割サービスセットはそのまま保持し、次に示す必要な役割サービスをそのサブ役割サービスとともに追加します (**スタート**] > [**すべてのプログラム** > **管理ツール** > **サーバーマネージャー**の順に選択し、**役割の追加**をクリックします。続いて、ウィザードに従って**サーバーの役割の選択**および**役割サービスの選択**で Web サーバのサーバの役割と役割サービスを選択します)。

☐ Web Server (IIS)

☐ Web サーバ

☐ HTTP 基本機能 (すべてインストール済み)

- ◆ 静的なコンテンツ
- ◆ 既定のドキュメント
- ◆ ディレクトリの参照
- ◆ HTTP エラー
- ◆ HTTP リダイレクション
- ◆ WebDAV 発行

☐ アプリケーション開発 (4/7 個をインストール済み)

- ◆ ASP .NET
- ◆ .NET Extensibility
- ◆ ISAPI 拡張
- ◆ ISAPI フィルタ

☐ 状態と診断 (2/6 個をインストール済み)

- ◆ HTTP ログ
- ◆ 要求の監視

☐ セキュリティ (すべてインストール済み)

- ◆ 基本認証
- ◆ Windows 認証
- ◆ ダイジェスト認証
- ◆ クライアント証明書のマッピング
- ◆ IIS クライアント証明書のマッピング
- ◆ URL 承認
- ◆ 要求フィルタ
- ◆ IP およびドメインの制限

☐ パフォーマンス (1/2 個をインストール済み)

- ◆ 静的なコンテンツの圧縮

☐ 管理ツール (すべてインストール済み)

- ◆ IIS 管理コンソール
- ◆ IIS 管理スクリプトおよびツール

- ◆ 管理サービス
 - ◆ IIS 6 管理互換
 - IIS 6 メタベース互換
 - IIS 6 WMI 互換
 - IIS 6 スクリプトツール
 - IIS 6 管理コンソール
- 4 サーバーマネージャーを使用して、次に示す必要な機能とサブ機能をインストールします (サーバーマネージャーで**機能の追加**をクリックします)。
- ☐ .NET Framework (すべてインストール済み)
 - ☐ .NET Framework 3.5.1
 - ☐ WCF アクティブ化
 - ☐ HTTP アクティブ化
 - ☐ 非 HTTP アクティブ化
 - ☐ Windows プロセスアクティブ化サービス (すべてインストール済み)
 - ☐ プロセスモデル
 - ☐ .NET 環境
 - ☐ 構成 API
 - ☐ XPS ビューア
- 5 (条件付き) Windows Server 2008 の場合、[Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 および 4](#) をダウンロードしてインストールします。
- 6 (条件付き) Windows Server 2008 R2 の場合、[Microsoft .NET Framework 4](#) パッケージをダウンロードしてインストールします。

1.2.3 FIPS 準拠データ暗号化アルゴリズムのサポートの有効化 (オプション)

PlateSpin Migrate は、FIPS (*Federal Information Processing Standards Publication 140-2*) に準拠するデータ暗号化アルゴリズムをサポートしています。

FIPS に準拠していることが必要である場合、PlateSpin Server をインストールする前に、目的の PlateSpin Server ホスト上で FIPS を有効にする必要があります。これは、ワークロードのオペレーティングシステムが FIPS 準拠モードで実行していることを検出した場合のみ、PlateSpin Migrate が FIPS 準拠モードで実行されるためです。

注: FIPS 準拠モードは、パフォーマンスに影響を及ぼし、データ転送率を最大 30% スローダウンさせる可能性があります。

FIPS 準拠アルゴリズムを有効にする

- 1 PlateSpin Migrate ホストのローカルセキュリティポリシーのセキュリティオプションに含まれる FIPS 対応アルゴリズムを有効にします。
 - 1a secpol.msc を実行し、[ローカルポリシー] > [セキュリティオプション] を参照します。
 - 1b [システム暗号化：暗号化に FIPS 対応アルゴリズムを使用] セキュリティオプションを有効にします。
- 2 FIPS の ASP.NET サポートを設定します。
 - 2a ご使用の PlateSpin Server ホストの次のディレクトリにある machine.config ファイルにアクセスします。

```
.. \Windows\Microsoft.Net\Framework\vX.X.XXXXX\Config
```
 - 2b 次の内容を <system.web> の下に追加します。

```
<machineKey validationKey="AutoGenerate,IsolateApps"
decryptionKey="AutoGenerate,IsolateApps" validation="3DES"
decryption="3DES"/>
```
- 3 machine.config ファイルを保存します。

1.3 PlateSpin Migrate ソフトウェアコンポーネントのインストール

- 17 ページのセクション 1.3.1 「PlateSpin Migrate の Installation Launcher の開始」
- 18 ページのセクション 1.3.2 「データベースサーバのインストール」
- 18 ページのセクション 1.3.3 「PlateSpin Server のインストール」
- 20 ページのセクション 1.3.4 「PlateSpin Migrate Client のインストール」

1.3.1 PlateSpin Migrate の Installation Launcher の開始

- 1 NetIQ ダウンロード (<https://dl.netiq.com/>) から、PlateSpinMigrateSetup-12.X.X.X.exe インストールプログラムをダウンロードして、目的の PlateSpin Server ホストに保存します。
- 2 このインストールプログラムを実行し、[次へ] をクリックして前提条件チェックユーティリティを起動します。

PlateSpin Server のインストール先とするホストに、前提条件チェックユーティリティからクエリが発行されます。これにより、必要なソフトウェアがすべてインストール済みで有効になっているかどうかを検証されます。ソフトウェアに関する注意やソフトウェアの不足が報告された場合、インストールを続行するには、その前提ソフトウェアをインストールするか有効にする必要があります。
- 3 [次へ] をクリックしてインストールプログラムを起動します。

インストールプログラムによって必要なファイルが抽出され、[Installation Launcher] ウィンドウが開きます (インストールプログラムで Microsoft SQL Server 2005、Microsoft SQL Server 2008 R2、または Microsoft SQL Server 2014 のローカルインストールが検出された場合、対応する **SQL Server Express のインストールオプションが無効化**されます)。

PlateSpin Migrate と共に配布される Microsoft SQL Server 2005 Express Edition を使用する場合は、これを最初にインストールします。

既存の SQL Server データベースを使用する場合は、データベースのインストールを省略して PlateSpin Server のインストールを開始し、要求されたら既存のデータベースを選択します。

重要: 既存のデータベースをブラウズして選択すると、次の例のようにサーバ名のデフォルト値が表示されます。

`<database_server>\<Database_instance_name>`

このフィールドで DB インスタンス名を明示的に指定する必要はありません。データベースサーバ名のみを指定し、デフォルトのインスタンス名は削除します。データベースのインスタンス名を指定すると、サーバの検証が失敗します。

1.3.2 データベースサーバのインストール

Microsoft SQL Server 2005、Microsoft SQL Server 2008 R2 データベースエンジン、または Microsoft SQL Server 2014 をお持ちでない場合は、PlateSpin Migrate ソフトウェアの配布に含まれている Microsoft SQL Server 2005 Express Edition または Microsoft SQL Server 2014 Express Edition をインストールできます。

- 1 目的のデータベースサーバホストで、Installation Launcher を起動します。

17 ページの「[PlateSpin Migrate の Installation Launcher の開始](#)」を参照してください。

- 2 [SQL Server Express のインストール] をクリックして、画面の指示に従います。

プログラムは、PlateSpin Migrate の運用に必要なデータベースサーバおよびデータベースインスタンスをインストールします。

1.3.3 PlateSpin Server のインストール

- 1 PlateSpin Server ホストをインストールする前に、次の要件を満たしていることを確認してください。

- PlateSpin Server ホストが最小システム要件を満たしていること。詳細については、10 ページの「[システム要件 \(PlateSpin Server\)](#)」を参照してください。
- PlateSpin Serverホストに必要な前提条件ソフトウェアがインストールされていること。代替りの手段 13 ページの「[前提条件のソフトウェアのインストール](#)」。

- 2 PlateSpin Server ホストで、Installation Launcher を起動します。詳細については、17 ページの「[PlateSpin Migrate の Installation Launcher の開始](#)」を参照してください。

- 3 [PlateSpin Server のインストール] をクリックし、画面の指示に従います。使用許諾契約オプションを選択し、次へをクリックします。

- 4 [Database Connection Information (データベースの接続情報)] 画面で参照をクリックしてデータベースサーバを選択し、認証タイプを選択します。

- 5 (条件付き) Authentication Type (認証タイプ) で Windows Authentication (Windows 認証) を選択した場合、次のことを行います。

- 5a [Database Administrative Credentials (データベース管理の資格情報)] 画面で、データベース管理者用の資格情報を指定します。

注: リモートデータベースへの接続を選択した場合、ドメイン管理者の資格情報か、十分な管理者権限とデータベース権限を持つドメインユーザの資格情報を指定する必要があります。

- 5b **Validate Credentials (資格情報の検証)** をクリックして資格情報を検証し、**次へ**をクリックします。
- 5c [Database User Credentials (データベースユーザの資格情報)] 画面で、データベースユーザの資格情報を指定します。ただし、データベース管理者と同じ資格情報を使用するには、**Same as the Database Administrator (データベース管理者と同じ)** を選択します。
- 5d **Validate Credentials (資格情報の検証)** をクリックして資格情報を検証し、**次へ**をクリックします。
- 5e [Confirm SQL Connection (SQL 接続の確認)] 画面で、情報を確認します。**Back (戻る)** をクリックして SQL 接続情報を編集するか、**次へ**をクリックして先に進みます。
- 6 (条件付き) **Authentication Type (認証タイプ)** で **SQL Authentication (SQL 認証)** を選択した場合、次のことを行います。
- 6a データベースサーバとインスタンスを指定します。
- ◆ PlateSpin Migrate ソフトウェアの配布パッケージ(デフォルトのオプション)に含まれるローカルのデータベースサーバをインストールし、使用する場合は、ドロップダウンリストでデフォルトの選択 [(ローカル)\PLATESPINDB] をそのまま使用し、デフォルトの sa 資格情報もそのまま使用します。後ほど PlateSpin Migrate データベースインスタンスを移動したり、SQL Server パスワードを変更したりする場合は、PlateSpin Migrate データベースの接続設定をリセットする必要があります。[ナレッジベースの記事 7970523 \(https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7970523\)](https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7970523) を参照してください。
 - ◆ リモートデータベースサーバを使用する場合は、**[参照]** をクリックし、ネットワーク内で利用できるデータベースサーバのリストから選択します。データベースは次の形式で指定します。
データベース _ サーバ \ データベース _ インスタンス _ 名
 - ◆ カスタムポート上でデータベースサーバを実行する場合は、次の形式でデータベースを指定します。
データベース __ サーバ \ データベース _ インスタンス _ 名 , ポート _ 番号
- 6b 選択したデータベースサーバのデータベース資格情報を指定し、**Validate Credentials (資格情報の検証)** をクリックして資格情報を検証します。
- 6c **次へ**をクリックして、SQL 接続情報を確認します。**Back (戻る)** をクリックして SQL 接続情報を編集するか、**次へ**をクリックして先に進みます。
- 7 [IIS Configuration (IIS 設定)] 画面で、HTTP 接続と HTTPS 接続のどちらを許可するかを指定します。セキュリティ保護されていない接続 (HTTP) を許可するには、**Allow unsecured connections (HTTP) (セキュリティ保護されていない接続 (HTTP) を許可する)** オプションを選択します。
- IIS サーバに署名済み SSL 証明書が存在する場合、通信プロトコルはデフォルトで HTTPS になります。ブラウザに untrusted connection 警告メッセージが表示される可能性があります。続行する方法については、ブラウザ固有のドキュメントを参照してください。
- 8 **次へ**をクリックし、インストールの設定を確認します。**インストール**をクリックし、画面プロンプトに従います。

注 : PlateSpin Migrate サーバのインストール処理の完了までに、数分かかることがあります。

- 9 (オプション) **Start the Migrate web client (Migrate Web Client の起動)** を選択して、インストールを完了した後、すぐに PlateSpin Migrate Web Client を起動します。

1.3.4 PlateSpin Migrate Client のインストール

PlateSpin Migrate Client の場合、次の 2 つのインストールオプションがあります。

- ♦ 20 ページの「[Installation Launcher からのクライアントのインストール](#)」
- ♦ 20 ページの「[PlateSpin Server からのクライアントのダウンロード](#)」
- ♦ 21 ページの「[クライアントの開始とライセンスの有効化](#)」

Installation Launcher からのクライアントのインストール

PlateSpin Server のインストール完了直後に Portability Suite Server と同じホスト上にクライアントをインストールするには、このオプションを使用します。

- 1 Server のインストールを完了させます。
[18 ページの「PlateSpin Server のインストール」](#)を参照してください。
- 2 [インストールランチャ] ウィンドウで、[PlateSpin クライアントのインストール] をクリックし、画面の指示に従います。
インストールプログラムは PlateSpin Migrate Client をインストールし、設定し、実行する準備をします。

PlateSpin Server からのクライアントのダウンロード

サーバのインストールが完了した後で、いつでも Web ブラウザを使用して、リモートホスト上でクライアントをインストールするためにこのオプションを使用します。

- 1 PlateSpin Server のインストールを完了します。
[18 ページの「PlateSpin Server のインストール」](#)を参照してください。
- 2 目的の PlateSpin Migrate Client ホストが最小システム要件を満たしていることを確認します。
詳細については、[11 ページの「システム要件 \(PlateSpin Migrate クライアント\)」](#)を参照してください。
- 3 目的の PlateSpin Migrate Client ホストで、Web ブラウザを開き、次の URL に移動します。
`http://server_host/platespinmigrate`
`server_host` の部分を、使用している PlateSpin Server ホストの実際のホスト名または IP アドレスで置き換えます。PlateSpin Server がローカルのコンピュータにインストールされる場合は、`server_host` を `localhost` に置き換えます。SSL が有効化されている場合は、URL には `https` プロトコルを使用します。
ブラウザには、PlateSpin Server のホームページが表示されます。
- 4 PlateSpin Migrate Client のダウンロードリンクをクリックして PlateSpin Migrate Client ソフトウェアをダウンロードし、画面の指示に従ってそれをインストールします。

クライアントの開始とライセンスの有効化

クライアントを開始するには、[スタート] > [すべてのプログラム] > [PlateSpin Migrate] > [PlateSpin Migrate Client] の順にクリックします。PlateSpin Migrate Client をインストールして初めて起動する際には、ライセンスウィザードが開き、ソフトウェアのコピーを有効にするよう求めるメッセージが表示されます。製品のライセンスのヘルプについては、「[PlateSpin Migrate 12.0 のユーザガイド](#)」の [PlateSpin Migrate 製品のライセンス](#) を参照してください。

PlateSpin Migrate Web インタフェースを使用してライセンスを有効化することもできます。詳細については、[ドキュメントの Web サイト \(https://www.netiq.com/documentation/platespin-migrate/\)](https://www.netiq.com/documentation/platespin-migrate/) の『[PlateSpin Migrate ユーザガイド](#)』を参照してください。

1.4 ソフトウェアアップデートの確認

PlateSpin Migrate Client は起動する際に、製品の現在のバージョンが自動的に確認され、[利用可能なアップデート] ダイアログボックス内に利用可能なアップデートが表示されます。

システムが毎回自動的にアップデートを確認しないようにするには：

- 1 [利用可能なアップデート] ダイアログボックス内で、**[起動時にアップデートを確認しない]** オプションを選択します。
- 2 **[OK]** をクリックします。

ソフトウェアアップデートの自動チェックを再度有効化するには：

- 1 PlateSpin Migrate Client で、**[ツール] > [オプション]** の順にクリックします。
- 2 **[一般]** タブで、**[デフォルトに戻す]** を選択します。
- 3 **[OK]** をクリックします。

バージョンのアップデートを手動でチェックするには：

- 1 PlateSpin Migrate Client で、**[ヘルプ] > [アップデートの確認]** をクリックします。

製品の現在のバージョンが確認され、アップデートが利用可能な場合はそれが表示されます。特定のソフトウェアアップデートまたはホットフィックスをダウンロードするには、提供される URL にアクセスしてください。

2 インストールの問題のトラブルシューティング

- ◆ [23 ページのセクション 2.1「一般的なインストールの問題および解決法」](#)
- ◆ [24 ページのセクション 2.2「インストールのトラブルシューティングに関するナレッジベースの記事」](#)
- ◆ [25 ページのセクション 2.3「PlateSpin ソフトウェアの削除」](#)

2.1 一般的なインストールの問題および解決法

問題またはメッセージ	解決方法
PlateSpin Server をデフォルト以外の場所にインストールしようとする、予期しないエラーが発生する	PlateSpin Server をデフォルト以外のディレクトリにインストールする場合は、そのディレクトリに対して ASP.NET ユーザアカウントのフルアクセスを許可する必要があります。たとえば、サーバを D:\PPS_9 にインストールする場合、ASP.NET ユーザアカウントが D:\PPS_9 に対してフルアクセスを持っていることを確認する必要があります。
HTTP 403 エラー	<p>PlateSpin Migrate は、Web サービスに対して ASP.NET を使用します。ASP.NET がサーバにインストールされていない場合、Web サービスは正しく機能せず、インストールはこのエラーで失敗します。</p> <p>ASP.NET は、NET Framework の一部として含まれています。.NET Framework をインストールする際には、IIS は ASP.NET が構成されるサーバ上にすでにインストールされている必要があります。.NET Framework が IIS より前にインストールされている場合は、.NET Framework をアンインストールして、再度インストールします。</p>

問題またはメッセージ	解決方法
http または https で IIS に接続できない ...	<p>インストール中に、PlateSpin Migrate が HTTP または HTTPS で (セットアップが既存の IIS Server で接続を試みた場合)IIS に接続できないことを表すエラーメッセージが表示されます。このエラーの原因は、通常 IIS Server の問題を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ♦ IIS および ASP.NET が正しくインストールされていることを確認する。ナレッジベースの記事 7920595 (https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7920595) を参照してください。 ♦ ASP.NET が IIS に正しく登録されていることを確認する。 <pre>"C:\WINDOWS\Microsoft.NET\Framework\v2.0.50727\aspnet_regiis.exe" -i</pre> <p>この手順で問題が解決しない場合、の再インストールと IIS 分離モード用の IIS の構成については、ナレッジベースの記事 7920710 (https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7920710) で詳細を参照してください。</p>
IIS 上で実行する他のアプリケーションを持つコンピュータへの PlateSpin Migrate のインストール	<p>これにより、インストール中およびインストール後に問題が発生することがあります。可能な場合は、IIS 上で実行する他のアプリケーションを持つコンピュータにこの製品をインストールするのを避けます。</p>

2.2 インストールのトラブルシューティングに関するナレッジベースの記事

ID	説明
7920710 (https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7920710)	エラーメッセージ : Install Error: Cannot connect to IIS with http or https...(インストールエラー : http または https で IIS に接続できない ...)
7920718 (https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7920718)	情報 : IIS and NTFS Permissions requirements for PlateSpin Migrate (PlateSpin Migrate に対する IIS および NTFS の許可要件)
7920595 (https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7920595)	情報 : Installing IIS and ASP.NET v2.0 (IIS および ASP.NET v2.0 のインストール)

2.3 PlateSpin ソフトウェアの削除

この処理は、PlateSpin Migrate のソフトウェアコンポーネントをアンインストールするために必要な手順の概要を示し、オプションの手動クリーンアップを実行します。この手順は、アップグレードや以前のバージョンに関する問題からの回復に必要な可能性があります。

ソースワークロードのマイグレーション後のクリーンアップについては、「[PlateSpin Migrate 12.0 のユーザガイド](#)」の [ソースワークロードのマイグレーション後のクリーンアップ](#)を参照してください。

注： この手順では、サーバからライセンス情報が削除されることはありません。

- 1 Windows のコントロールパネルを使用して、PlateSpin Migrate Client をアンインストールします。
- 2 Windows のコントロールパネルを使用して、PlateSpin Server をアンインストールします。
- 3 (オプション) PlateSpin Migrate のインストールプログラムからローカルデータベースサーバをインストールした状況で、そのデータベースが必要ではなくなった場合、Windows のコントロールパネルを使用して、Microsoft SQL Server 2005 Express Edition をアンインストールします。
- 4 PlateSpin Migrate コンポーネントのプログラムディレクトリが削除されていることを確認します。
 - 4a PlateSpin Server のホームディレクトリが削除されていることを確認します。
..\PlateSpin Migrate Server
 - 4b PlateSpin Migrate Client のホームディレクトリが削除されていることを確認します。
..\PlateSpin Migrate Client
 - 4c (オプション) Microsoft SQL Server 2005 Express Edition データベースサーバをインストールしている状況からそれをアンインストールする場合は、次のディレクトリを削除します。
..\Program Files\Microsoft SQL Server

警告： 別の SQL サーバが PlateSpin Migrate ホストにインストールされている場合は、SQL ディレクトリを削除しないでください。

- 5 IIS マネージャーを開いて、ofxweb および PlateSpinMigrate 仮想ディレクトリが削除されていることを確認します。
- 6 ホストを再起動します。

3 PlateSpin Migrate のアップグレード

PlateSpin Migrate 12.0 のインストールプログラムを使用して、次の製品のバージョンをアップグレードできます。

- PlateSpin Migrate 11.1
- PlateSpin Migrate 11.0

アップグレード時に、PlateSpin Migrate のインストールプログラムによって既存のデータベースからデータが透過的にエクスポートされ、必要に応じてそのデータが新しいデータベースに再インポートされます。ただし、さらなる予防措置として、アップグレード前にデータをバックアップすることを忘れないでください。

注：PlateSpin Migrate 9.0 から、PlateSpin Migrate および PlateSpin Protect は別々の製品になり、PlateSpin Portability Suite のエディションとしてパッケージ化されておらず、同じホスト上に併置することはできません。PlateSpin Protect 製品の詳細については、[NetIQ のマニュアル \(http://www.netiq.com/documentation\)](http://www.netiq.com/documentation) Web サイトで、該当するマニュアルを参照してください。

- [27 ページのセクション 3.1「データベースファイルのバックアップ」](#)
- [27 ページのセクション 3.2「アップグレード手順」](#)

3.1 データベースファイルのバックアップ

- 1 サーバホスト上で、MS SQL サービスを停止します。
 - 1a [スタート] メニューから **[ファイル名を指定して実行]** をクリックし、「services.msc」と入力し、**[OK]** をクリックします。
 - 1b [サービス] ウィンドウで **[SQL Server]** 項目を右クリックし、**[停止]** を選択します。
- 2 すべての *.mdf ファイルと *.ldf ファイルを、製品インストールディレクトリ外の場所にコピーします。これらのファイルのデフォルト場所は次のとおりです。
\\Program Files\\PlateSpin Migrate Server\\Database
- 3 [ステップ 1](#) で停止した MS SQL サービスを再起動します。

[27 ページの「アップグレード手順」](#)の説明に従って、アップグレードを続行します。

3.2 アップグレード手順

- 1 データをバックアップします。
詳細については、[27 ページの「データベースファイルのバックアップ」](#)を参照してください。
- 2 Windows のコントロールパネルを使用して、クライアントアプリケーションである PlateSpin Migrate Client をアンインストールします。
- 3 サーバホストで、PlateSpinMigrateSetup-12.X.X.X.exe インストールプログラムを起動します。

- 4 [サーバのインストール] をクリックし、画面の指示に従います。データベースインスタンスの指定を求められた場合、インストールプログラムを既存のデータベースインスタンスにポイントします。

- 5 最新の PlateSpin Migrate Client をインストールします。

20 ページの「PlateSpin Migrate Client のインストール」を参照してください。

- 6 (オプション) PlateSpin Image Server ソフトウェアが実行されているリモートホストを手動で更新します。

ナレッジベースの記事 7010799 (<https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7010799>) を参照してください。

注: インストールプログラムでは、アップグレードプロセス中にエクスポートしたデータが自動的に再インポートされないことがあります。この問題が発生した場合は、PlateSpin.ImportExport.bat ユーティリティを使用して、サーバホスト上の次のディレクトリからこのデータを回復します。

- ◆ **Windows Server 2008 システムの場合:** \ProgramData\PlateSpin (このフォルダはデフォルトでは非表示です)

ナレッジベースの記事 7921084 (<https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7921084>) を参照してください。
